

② 文祢麻呂の墓・伊那佐山コース



宇陀市ハイキングマップ

文祢麻呂の墓 - 伊那佐山 (約14.3 km)

壬申の乱の功臣である文祢麻呂の墓を訪ね、古代最大の内乱と宇陀の歴史について考えながら伊那佐山に登るコース。マイカーの場合、宇陀市役所の駐車場が利用できる。

ふみのねまる

文祢麻呂の墓

文祢麻呂は壬申の乱(672年)に、大海人皇子(のちの天武天皇)の軍で活躍した。ガラス壺等の出土品は国宝に指定され、古代の上級役人の埋葬方法が分かる数少ない例として大変重要な遺跡である。

いなさ

伊那佐山

神武天皇の大和入りの話でも語られる伊那佐山(637.2m)。今も信仰の山として都賀那岐(つがなぎ)神社が祀られている。地元で親しまれている登山道は歩きやすく、気軽に登ることができる。

丹波の佐吉(村上照信)

江戸時代末期の名石工。宇陀市には四国八十八ヶ所を模した霊場など佐吉による作品が多く残されている。

ゆきとうげ

能峠遺跡群

大和高原南部地区農地開拓事業により横穴式石室4基、小型横穴式石室8基が移築保存された。縄文時代から江戸時代に至るまでの各時期の遺構は、宇陀地方の墓制の移り変わりを考えるうえにおいて重要である。

至・曾爾村



全行程約 14.3 km
 榛原駅 -0.7- 墨坂神社 -3.1- 伊勢街道分岐(不動堂) -2.0- たかぎふるさと館
 -1.5- 五社神社 -0.7- 文祢麻呂の墓 -1.7- 伊那佐山山頂 -3.4- 水分神社
 -1.2- 榛原駅